

# JAXA Activity Report

2020年 1月-3月

JAXAの取り組みを時系列で紹介します。

JAXA事業の主な取り組みを国内外の情勢や宇宙開発動向と共にご紹介します。

2月  
February

2/10

ESA（欧州宇宙機関）とNASA、太陽の極域を観測する衛星「ソーラー・オービター」の打ち上げに成功

2/9

宇宙開発動向

太陽フレアを観測する探査機を欧米宇宙機関が打ち上げ

2/5

[HTV-X1号機からの超小型衛星放出技術実証における実施企業提案募集開始](#)



2/14

NASA、天体を探査する「ディスカバリー計画」の次期候補として、金星、木星の衛星イオ、海王星の衛星トリトンの3天体4ミッションを選定

2/11

[JAXA、日本初の人工衛星「おおすみ」の打ち上げから50周年を記念し、国立科学博物館にて「宇宙科学・探査とおおすみシンポジウム」を開催](#)

2/15

国内外の情勢

2020年東京五輪聖火リレーのリハーサルが、東京都内で行われた。



2/18

「祝！大西卓哉宇宙飛行士J-フライトデビュー」

2/19

[JAXAの火星衛星探査計画（MMX）、火星の衛星「フォボス」からのサンプルリターンを目指すことを決定](#)



2/26

[36基の小型SAR衛星による準リアルタイムデータ提供サービスに関するJ-SPARC事業コンセプト共創を開始](#)

2/26

国内外の情勢

政府は新型コロナウイルスの感染拡大を抑えるため、大規模イベントについて2週間の開催自粛を要請

2/26

[人工衛星搭載の合成開口レーダ（SAR）データを軌道上で画像化する装置を共同開発](#)



2/29

[H3ロケット用固体ロケットブースタ（SRB-3）認証型モータ地上燃焼試験（その2）、良好に終了。](#)

2/27

「第8回技術経営・イノベーション大賞」にて「はやぶさ2」プロジェクトが科学技術と経済の会会長賞を受賞